



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年 2月13日

上場会社名 monoAI technology株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5240 URL https://monoai.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 真輝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 松岡 壮 TEL 03 (6273) 2753
 定時株主総会開催予定日 2026年 3月27日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2026年 3月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期の連結業績（2025年 1月 1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	980	△31.4	△390	—	△382	—	△336	—
2024年12月期	1,429	14.8	△281	—	△286	—	△585	—

（注）包括利益 2025年12月期 △336百万円（-%） 2024年12月期 △585百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	△27.41	—	△24.1	△23.2	△39.8
2024年12月期	△51.57	—	△43.3	△17.0	△19.7

（参考）持分法投資損益 2025年12月期 -百万円 2024年12月期 -百万円

（注）潜在株式調整後 1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,415	1,224	86.5	99.81
2024年12月期	1,875	1,560	83.2	127.27

（参考）自己資本 2025年12月期 1,224百万円 2024年12月期 1,560百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	△109	43	△46	1,158
2024年12月期	△478	△72	911	1,271

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年 1月 1日～2026年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	858	△12.4	△267	—	△263	—	△291	—	△23.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 - 社 (社名) -, 除外 1社 (社名) モリカترون株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	12,264,800株	2024年12月期	12,260,240株
2025年12月期	—株	2024年12月期	—株
2025年12月期	12,262,623株	2024年12月期	11,354,625株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	943	△18.0	△382	—	△350	—	△336	—
2024年12月期	1,150	12.2	△252	—	△278	—	△544	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	△27.41	—
2024年12月期	△47.98	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,416	1,224	86.4	99.81
2024年12月期	1,854	1,560	84.1	127.27

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,224百万円 2024年12月期 1,560百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事項)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	増減額	増減率 (%)
連結売上高	1,429,196	980,881	△448,315	△31.4
営業利益又は 営業損失(△)	△281,826	△390,792	△108,966	—
経常利益又は 経常損失(△)	△286,613	△382,467	△95,854	—
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△585,573	△336,159	249,413	—

当期における当社を取り巻く環境は、インバウンド増加と国内需要の回復による社会経済活動の正常化が進み、緩やかに回復してまいりました。一方で、緊迫した世界情勢に加え、物価の高騰を背景とした生活防衛意識の高まりなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループは「先進技術で社会の未来を創造する。」を企業理念に掲げ、オンラインゲーム開発で培った大規模通信技術とAI技術をコアとして、あらゆる産業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援するXR事業を展開しています。メタバースプラットフォーム「XR CLOUD」をOEM提供し、クライアント独自のメタバースを構築するメタバースサービス、「XR CLOUD」上で社内イベントや展示会、各種カンファレンス等のクライアントの要望に沿った多様なイベントを企画・制作・運営するXRイベントサービス、「XR CLOUD」に限らずXR全体の幅広いニーズに応えるXR周辺サービスを提供してまいりました。

この結果、当期の当社グループの経営成績は、売上高980,881千円(前連結会計年度末比31.4%減)、営業損失390,792千円(前連結会計年度は営業損失281,826千円)、経常損失382,467千円(前連結会計年度は経常損失286,613千円)、親会社株主に帰属する当期純損失336,159千円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失585,573千円)となりました。

なお、当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	増減額
資産合計	1,875,204	1,415,335	△459,869
負債合計	314,868	191,136	△123,732
純資産合計	1,560,336	1,224,199	△336,136

(資産)

当連結会計年度末の総資産は1,415,335千円(前連結会計年度末比459,869千円減)となりました。

流動資産は1,347,678千円(前連結会計年度末比451,430千円減)となりました。主な減少要因は、「現金及び預金」が113,044千円減少したこと、「売掛金」が275,435千円減少したことによるものであります。

固定資産は67,656千円(前連結会計年度末比8,438千円減)となりました。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は191,136千円(前連結会計年度末比123,732千円減)となりました。

流動負債は154,235千円(前連結会計年度末比109,676千円減)となりました。主な減少要因は、「買掛金」が49,362千円減少したこと、「1年内返済予定の長期借入金」が37,319千円減少したことによるものであります。

固定負債は36,900千円(前連結会計年度末比14,055千円減)となりました。主な減少要因としては「長期借入金」が9,600千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,224,199千円(前連結会計年度末比336,136千円減)となりました。主な減少要因は、親会社株主に帰属する当期純損失を336,159千円計上したことによるものであります。なお、資本金及び資本準備金の額の減少並びにその他資本剰余金の処分を行った影響により、資本金1,007,835千円並びに資本準備金1,701,106千円を減少し、その他資本剰余金へ振替え、その他資本剰余金1,857,133千円を繰越利益剰余金へ振替えております。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当連結会計年度末は86.5%であります。また、支払い能力を示す流動比率は、当連結会計年度末は873.8%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における「現金及び現金同等物の期末残高」は、1,158,903千円となり、前連結会計年度末に比べて113,044千円減少いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	△478,907	△109,952	368,955
投資活動による キャッシュ・フロー	△72,176	43,892	116,068
財務活動による キャッシュ・フロー	911,139	△46,984	△958,123

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、109,952千円の支出となりました。

これは税金等調整前当期純損失331,987千円、関係会社株式売却益83,474千円を計上したこと、及び、売上債権の減少320,828千円を主な理由とするものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入46,032千円等があり、43,892千円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入金の返済による支出46,919千円により、46,984千円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く市場環境は、一過性のブームを超え、AI技術との融合によって企業の生産性を抜本的に向上させる「産業実装フェーズ」へと進化を遂げております。国内のDX関連投資額は2030年度に約9.3兆円に達すると予測されており、当社はこの巨大な市場動向を背景に、XRとAIを融合させた「産業AX (AIトランスフォーメーション)」の確立を目指してまいります。

2025年12月期においては、子会社売却や不採算事業の整理といったポートフォリオの再編を最優先課題として取り組んでまいりました。これらの構造改革に伴い売上高は前年同期比で減少したものの、制作体制の内製化推進による原価率の改善や販管費の抑制に注力いたしました。その結果、構造改革に伴う特別利益の計上もあり、当期純利益については前期比で赤字幅が縮小するなど、将来の成長投資を支える収益基盤の整備に一定の目途が立ちました。

2026年12月期は、創業社長である本城の代表取締役社長復帰による新体制の下、XRとAIを融合させた新たな事業モデルを確立する「構造転換の年」と位置づけます。中核戦略として、独自開発のAIエージェント基盤「monoAI Agent」を核とし、これを各業界・業務の課題に最適化させた実用的なAXソリューションの外部販売を第1四半期より開始いたしました。あわせて、多角的な営業・マーケティング改革を断行することで、案件の大型化および収益性の向上に推進してまいります。

これらの施策を通じて、2026年12月期第4四半期での四半期会計期間の黒字化、続く2027年12月期の通期黒字化達成に向けた強固な収益構造の構築に邁進いたします。

以上を踏まえた2026年12月期の連結売上高は858百万円と、対前年で12.4%の減収を見込んでいますが、営業損失△267百万円、経常損失△263百万円、また親会社株主に帰属する当期純損失は△291百万円と、各利益段階では、それぞれ対前年比で改善を見込んでいます。

なお、本戦略の詳細につきましては本日公表の「事業計画及び成長可能性に関する説明資料」を併せてご参照ください。また、業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因によって異なる場合があります。今後の状況の変化によって業績予想の修正が必要になった場合、速やかに開示いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当連結会計年度において、3期連続で営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しております。また、3期連続で営業キャッシュ・フローのマイナスも計上しております。

当該事象により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在しております。

当該状況を解消するため当社グループは、創業社長の本城嘉太郎が代表取締役社長に復帰する新経営体制への移行（2026年3月就任予定）を決定し、収益獲得の拡大および早期の営業黒字化に向けた構造転換を強力に推進しております。具体的には、2025年12月期に実施した不採算事業の整理や内製化の徹底、販管費の抑制といったコスト構造改革により、収益基盤の整備に一定の目途が立ちました。2026年12月期においては、これを基盤として、独自開発のAIエージェント基盤「monoAI Agent」を核とした「産業AXソリューション」の外部販売を第1四半期より開始しており、高付加価値なサービスの提供を通じた売上総利益率の向上とトップラインの回復に注力してまいります。あわせて、組織的な営業・マーケティング体制の刷新を断行し、案件の大型化を推進することで、安定的な収益構造の確立を目指してまいります。

なお、資金繰りについては、現金及び預金残高は1,188,903千円と十分であることに加え、取引金融機関とは良好な関係を維持しており、今後1年間の資金繰りに懸念はないと判断しております。

以上のことから、継続企業の前提に関して重要な不確実性は認められないと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,301,947	1,188,903
売掛金	344,739	69,303
契約資産	97,711	39,902
仕掛品	3,548	1,165
その他	51,162	48,403
流動資産合計	1,799,109	1,347,678
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,666	3,756
減価償却累計額	△6,666	△3,756
建物（純額）	—	—
工具、器具及び備品	44,231	33,519
減価償却累計額	△42,281	△33,519
工具、器具及び備品（純額）	1,949	—
リース資産	1,320	1,176
減価償却累計額	△1,320	△1,176
リース資産（純額）	—	—
有形固定資産合計	1,949	—
投資その他の資産		
長期未収入金	26,678	19,011
敷金	39,656	42,882
その他	7,810	5,762
投資その他の資産合計	74,145	67,656
固定資産合計	76,094	67,656
資産合計	1,875,204	1,415,335

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,113	3,751
1年内返済予定の長期借入金	46,919	9,600
リース債務	88	—
未払金	20,287	30,540
未払費用	85,307	73,969
未払法人税等	17,723	4,126
未払消費税等	11,102	1,591
契約負債	2,194	3,660
預り金	15,576	13,511
賞与引当金	11,600	13,481
その他	—	2
流動負債合計	263,912	154,235
固定負債		
長期借入金	23,200	13,600
資産除去債務	27,755	23,300
固定負債合計	50,955	36,900
負債合計	314,868	191,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057,835	50,011
資本剰余金	2,359,606	1,510,319
利益剰余金	△1,857,133	△336,159
株主資本合計	1,560,308	1,224,171
新株予約権	28	27
純資産合計	1,560,336	1,224,199
負債純資産合計	1,875,204	1,415,335

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,429,196	980,881
売上原価	967,927	643,455
売上総利益	461,269	337,426
販売費及び一般管理費	743,095	728,219
営業損失(△)	△281,826	△390,792
営業外収益		
受取利息	103	2,111
受取家賃	2,786	6,703
補助金収入	696	—
その他	759	760
営業外収益合計	4,344	9,575
営業外費用		
支払利息	2,132	735
為替差損	171	—
消費税差額	225	515
株式交付費	6,602	—
営業外費用合計	9,132	1,250
経常損失(△)	△286,613	△382,467
特別利益		
関係会社株式売却益	—	83,474
特別利益合計	—	83,474
特別損失		
減損損失	294,309	32,994
固定資産除却損	376	—
特別損失合計	294,686	32,994
税金等調整前当期純損失(△)	△581,300	△331,987
法人税、住民税及び事業税	4,272	4,172
法人税等合計	4,272	4,172
当期純損失(△)	△585,573	△336,159
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△585,573	△336,159

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純損失(△)	△585,573	△336,159
包括利益	△585,573	△336,159
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△585,573	△336,159
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	557,657	1,859,428	△1,271,560	1,145,525	38	1,145,564
当期変動額						
新株の発行	499,907	499,907	—	999,815	—	999,815
新株の発行 (新株予約権)	270	270	—	541	—	541
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	—	—	△585,573	△585,573	—	△585,573
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	△10	△10
当期変動額合計	500,178	500,178	△585,573	414,782	△10	414,771
当期末残高	1,057,835	2,359,606	△1,857,133	1,560,308	28	1,560,336

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	1,057,835	2,359,606	△1,857,133	1,560,308	28	1,560,336
当期変動額						
新株の発行 (新株予約権)	11	11	—	23	—	23
減資	△1,007,835	1,007,835	—	—	—	—
欠損填補	—	△1,857,133	1,857,133	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	—	—	△336,159	△336,159	—	△336,159
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	△0	△0
当期変動額合計	△1,007,823	△849,286	1,520,974	△336,136	△0	△336,136
当期末残高	50,011	1,510,319	△336,159	1,224,171	27	1,224,199

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△581,300	△331,987
減損損失	294,309	32,994
減価償却費	45,405	1,712
のれん償却額	16,670	—
受取利息及び受取配当金	△103	△2,111
支払利息	2,132	735
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△83,474
固定資産除却損	376	—
株式交付費	6,602	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,420	1,881
売上債権の増減額 (△は増加)	△283,142	320,828
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,572	2,383
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,908	△48,042
未払金の増減額 (△は減少)	△3,521	12,365
未払費用の増減額 (△は減少)	15,031	△3,590
預り金の増減額 (△は減少)	7,448	△1,275
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,399	△6,098
その他	11,028	△4,722
小計	△462,744	△108,402
利息及び配当金の受取額	103	2,111
利息の支払額	△2,036	△691
法人税等の還付額	933	965
法人税等の支払額	△15,163	△3,935
営業活動によるキャッシュ・フロー	△478,907	△109,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	30,000	30,000
有形固定資産の取得による支出	△42,327	△9,910
無形固定資産の取得による支出	△27,008	△25,791
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	46,032
貸付金の回収による収入	—	41,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,525	△6,098
敷金及び保証金の回収による収入	3,760	1,531
資産除去債務の履行による支出	△5,076	△2,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,176	43,892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	999,815	—
株式の発行による支出	△6,602	—
長期借入金の返済による支出	△82,392	△46,919
リース債務の返済による支出	△211	△88
新株予約権の行使による株式の発行による収入	530	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	911,139	△46,984
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	360,054	△113,044
現金及び現金同等物の期首残高	911,892	1,271,947
現金及び現金同等物の期末残高	1,271,947	1,158,903

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(会計方針の変更)

該当事項ありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2024年1月1日 至2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

サービスの名称	売上高
メタバースサービス	776,153
XRイベントサービス	176,038
XR周辺サービス	477,004
顧客との契約から生じる収益（合計）	1,429,196
その他の収益	—
外部顧客への売上高	1,429,196

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
パルス株式会社	336,299
大日本印刷株式会社	189,867
株式会社オッドナンバー	182,178
ソニーグループ株式会社	174,675

(注) 当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度 (自2025年1月1日 至2025年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

サービスの名称	売上高
メタバースサービス	558,701
XRイベントサービス	150,937
XR周辺サービス	271,242
顧客との契約から生じる収益 (合計)	980,881
その他の収益	—
外部顧客への売上高	980,881

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
大日本印刷株式会社	197,411
パルス株式会社	149,124
株式会社オッドナンバー	114,240

(注) 当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	127.27円	99.81円
1株当たり当期純損失(△)	△51.57円	△27.41円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失を計上しているため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△585,573	△336,159
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△585,573	△336,159
普通株式の期中平均株式数(株)	11,354,625	12,262,623
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
(うち新株予約権(株))	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項ありません。